

G1 未来創造探究 みらたん



(総合的な探究の時間) 宜野湾高校



令和3年度 No.012 (令和3年8月15日(日)実施)

地域コーディネーター養成講座とは?

多様な人々が関わり、繋がり合っている機会を提供し、「一見まったく接点のない人やものが関わることで、新しい地域の魅力や課題解決のヒントになる」ことに気づき、実感することで、市民や団体が助け合い、協働しながら活動をコーディネートできる「地域コーディネーター・リーダー」の育成を目指す宜野湾市主催事業。第2回講座は宜野湾高校で行われているマイプロジェクトの実現に向けて共に生徒と考え、その過程を通じて計画力を養う。

参加無料

地域づくりとSDGs

令和3年度 宜野湾市
地域コーディネーター養成講座

宜野湾市の魅力とSDGsを楽しみながら再発見!

②学生と町の繋がり

開催場所: 宜野湾高等学校

Part1 「G1マイプロジェクトアワード」紹介 & 「ホントにやってみよう」計画を立ててみよう

宜野湾高校の生徒が「総合的な探究の時間」で発表したSDGsの取り組み、「G1マイプロジェクトアワード」を参考に、受講者と一緒にSDGsの実現までの計画策定をワークショップ形式で行います。高校生の発表を元に、受講者と意見交換をしながら、高校と地域が連携したSDGsの実現をワークショップ形式で体感します。

協力: 宜野湾高校

Part2 「もう一步先へ」

計画を元に、事業の実現に向けた、キーパーソンや団体へのアプローチの手法を学びます。受講者から有志がいる場合は、その後の実施の計画を受講者と一緒に検討します。

宜野湾市主催の地域コーディネーター養成講座の第2回講座に、マイプロジェクトに取り組む1,2年生4チーム13人がゲストスピーカーとして感染拡大を考慮して自宅からオンラインで参加し、マイプロジェクトのテーマコンセプト～アクションプランまで講座参加者にプレゼンしました。プレゼン後は、講座参加者とマイプロジェクト実現に向けた多様な考えの共有、協働に向けた意見交換が行われました。参加した本校生徒や講座受講者にとって、地域の多様な人や組織、地域の資源や魅力を感じ、市民協働の在り方と地域課題解決や地域活性化を考える良い機会となりました。主催の宜野湾市企画部市民協働推進課、企画・運営のNPO法人沖縄NGOセンターには、宜野湾高校の生徒に学びの機会を与えて頂き感謝申し上げます。今後も宜野湾高生のマイプロジェクトを見守って頂くということで、今後も継続した協働が図れるように努めていきます。



受講者アンケート(講座参加者10代~60代、本校生徒も含む)の声より

- 高校生が、自ら課題提起・考察・アクションに向けて協力して取り組む姿がとても遅く感じました。
- 高校生では見つけられない意見が沢山見つけられてこれからのアクションに繋げていけそうなので!!満足しました!!ありがとうございました!!
- とても良い取り組みをしてると感じました。私たちの学校ではここまですることは無く、とても新鮮で良かったです。
- 第三者の視点から色々と提案や質問をしてくれて、自分たちのプロジェクトがより深まったから
- 地域の人たちと関わって、自分たちが思い浮かばなかったようないいアイデアを貰うことが出来たからです。
- 高校生の取り組みを知ただけでなく、大人の方の考えや提案も聞くことができたため。
- ゴールまでしっかりこの探究を続け、成功させてほしいです。
- 自分たちの気づけなかった点や、色んなグループの考えなどが聞けて、色んな視点から考えを生み出すことが出来たので大変なためになりました!
- OIC事業に参加していて、アクションを起こす立場としてやるべきことなどが、受講者の意見を自分で考え発言したりと色々と参考になるものが多かった。
- 世代を越えた交流によって、子どもが未来に向かって取り組む姿を知ることができ、講座に参加して大変満足できた。
- 宜野湾高生の発表のクオリティが高い。色々な方から意見を聞いて勉強になりました。
- みんなすごい綺麗にまとめられていて分かりやすかった
- 若い世代の取組を学び、自分に何が出来るか改めて考えさせられた。
- 未来が見えづらい世の中に【思いやり】という言葉が心に響きました。
- 高校生の活動や様々な人との関わり合いを持って講座に参加して大変満足できた。
- 自分が通っている学校でも何かできたらいいなと思った。
- 宜野湾高校「総合的な探究」の取り組み内容が知りたくて参加しました。子ども達の学ぶ意欲をサポートする尽力に感謝。
- LGBTQの理解を深めるだけでなく、行動にうつしていきたいと思った。
- 同じ年の人たちが自分たちで考えて実践していて素晴らしいなと思った
- タバコの灰を利用して、肥料にするという考え方は思いもなかったもので、びっくりしました。
- 先生方の情熱と、若者の可能性を感じました。
- 地域住民とともに育てるなどをして、地域と行うSDGsが出来るかもしれない
- 様々な年代の人たちが地域のことを考えるいい機会だったと思います。
- 自分達の他の方のマイプロを聞き、こういうアクションもあるなー!っていうのがありました!
- もっと、地域の教育的リソースを活用できるかと思いました。
- 高校生が自分たちで課題を見つけ、解決のために取り組んでいる事がいいなと思いました。また、アウトプットするだけでなく大人の方の意見を知ることができるのはとてもいいなと思いました!
- 高次のメンバーの考えは一年からの続きなどがあり、考えが深かったのですが、高一のメンバーのインスタを作るなどの取り組みなどがビックリしました
- コロナ下で、直接訪問などの手段が取りにくい中で、ネットワーク世代の強みを生かして活動している姿に遅さを感じました。頑張ってもらいたいです。
- 子どもの成長過程をサポートしながら自身が教えられた。感謝です。
- 各グループ地域をより良くすることを目指し、考え・行動していることが素晴らしい!
- 実際にアポイントメントを取るなど、自分達で出来る行動を考えていて凄いなと思った。
- どの取り組みも、軌道に乗ってくれるといいな、と感じました。
- どのグループも、着眼点が凄く良かったと思います。今回の活動を通して大人も改めて色々な事を考える事にも繋がると感じました。
- 考える力と行動力を身につける事に繋がっていると感じました。希望の職種について「総合的な探究」を活用した話も聞いてみたかったです。

本事業のレポートおよび報道関係資料:外部リンク先

宜野湾市HP(令和3年度宜野湾市地域コーディネーター養成講座第2回講座レポート) <https://www.city.ginowan.lg.jp/soshiki/kikaku/3/1/2/3/9258.html>
 NPO法人沖縄NGOセンターホームページ(宜野湾市地域コーディネーター養成講座 第2回が開催されました!!) <https://www.oki-ngo.org/archives/2130>
 沖縄タイムス記事(2021年9月1日朝刊地方19面:リンク先は有料会員限定記事) : <https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/823339>